

# あなたの性格特性 診断結果

## あなたの16タイプ分析

16タイプ分析では、あなたが最も強く適合するタイプの「1位から3位まで」の適合タイプを表示しています。16タイプ分析は、人間の性格はいくつかのタイプに分類することができるという「類型論」に基づいた分析で、個人がどのタイプに該当するかという観点から性格を論じようとしたものです。

この「類型論」は、タイプのいずれかに当てはめて考えるため、その人の全体像がイメージしやすくなるのが特長です。しかし、1つのタイプに個々の特性が完全に一致するケースは少ないため、実際の個々の性格とのズレを感じてしまうこともある点がネックと言えます。そのため、Future Finder 16タイプ分析では、あなたが当てはまるタイプのTOP3を示し、よりリアルにあなたのタイプを感じていただけるようにしています。

	<p><b>1位 アイデアあふれる発明家</b></p> <p>優れたひらめきを大切にしています。好奇心旺盛さと想像力の豊かさ、多角的なモノの見方がそのひらめきを支えています。常識にとられない分、既存のやり方を打ち破ったり、新しいことを考えるのが得意です。一方、広げすぎて收拾がつかなくなったり、地道な繰り返しの作業は苦手ですが、何事にもエネルギーに組み込むタイプです。</p> <p>既存のスタイルを一度は疑い、常識にとられない自由な発想で新しいことを考えていこうとします。なぜ？どうして？という意識が強く、好奇心旺盛で様々なことに興味を払い、あらゆる角度から物事を確認します。そしてひらめきを大切にしながらアイデアを膨らませることができます。</p> <p>こんなことを言ったら恥ずかしいという斬新で奇抜なアイデアも、あなたなら自信を持って魅力的に周囲に発信していくことができます。一方で、あふれてくるアイデアは広げっぱなし、散らかしっぱなしで、收拾がつかなくなってしまうこともあります。</p> <p>優れた発想力があなたの強みです。一方で細かい最後のツメや繰り返しの作業は得意ではないようです。強みを活かしていくためにはアイデアを具現化してくれる良き理解者の力を借りることも必要です。理解者を得るためには、まずあなた自身がひとつひとつの言葉を大切に信頼を勝ち得ていきましょう。</p>
	<p><b>2位 理想にひた走る情熱家</b></p> <p>想像力が豊かで人や物に対する偏見が少ないようです。人の話に耳を傾け共感しようとする姿勢があり、困っている人を見つけては熱心に話を聴き、自分のことのように心を痛め、どうすればよいか一緒に考えるようなところがあります。長い目で物事を見ることができ、夢や理想に向かって一生懸命に取り組んでいけるタイプです。</p> <p>何事も自分のこととしてとらえ、これからどうすれば良いのかを真剣に考えることができます。困っている人に対しても同様で、自分のことのように受け止め対応します。単に興味本位やその場を取り繕いたいという姿勢ではなく、本質的に物事に迫り、解決を目指していこうと努力します。</p> <p>感受性が豊かで責任感も強いので、思わず口や手を出して人の世話を焼いてしまうことがあります。押しつけがましいところはありませんが、何に対しても関わっていかうとする姿勢は周囲に対し、お節介とかずうずうしいと煩わしく感じさせてしまうことがあります。</p> <p>どんなことでも自分の事として受け止め、考えていけるところがあなたの強みです。その対応を通して自らの経験をより深め、広げていくこともできます。一方で関わるべきでないこともたくさんあります。対応する用意があることを感じさせながらも、ときには距離を置いて見守っていくことも大切です。</p>
	<p><b>3位 社交的なサポーター</b></p> <p>社交的でコミュニケーションを大切にしています。相手が一人であっても大勢であっても、他者の感情やその場の空気を読み取って、求められる振る舞いをとっていきます。一方で思いやりにあふれる分、感情移入しやすく、それが原因で疲弊してしまうこともあります。表情やしぐさ、声のトーンなどが伝わる対面でのやり取りが得意なタイプです。</p> <p>コミュニケーションを大切に、相手に配慮した表情やしぐさ、振る舞いで周囲の人たちに柔らかく優しい印象を与えることができます。その場の状況をつかみとることが上手く、空気を読んで求められる行動をとっていこうとします。争いや対立を避け、波風を立てることはあまりありません。</p> <p>相手に合わせていこうとする気持ちが強いので、本当にあなた自身が持っているやりたいことや言いたいことをうまく相手に伝えることができず、そのため相手からは自信がないように見えたり、何も考えていない、自分を大切にしていないと思われる可能性もあります。</p> <p>周囲に安らぎを感じさせ、献身的にサポートできることがあなたの強みです。それは今後も大切にしていけるべきことですが、自身の考えや意見も丁寧に伝えていくことも重要です。これによって相手との健全な関係性を長く保ち、本当の意味で相手に対するサポートにつなげていくことができます。</p>

## 1. あなたの性格特性 (Big 5)

人の性格特性そのものに、良い・悪いはなく、生い立ちの中で培われたとても大切なものです。本来、あなた自身の結果を他者の得点と比較して「高い」「低い」を意識する必要はありません。

例えば、「ストレス適応」の得点が高くなるほど、「外部からの刺激に強い」という傾向が高まりますが、同時に「感受性が鈍く、事の重大さを認識できない」傾向も高まります。逆に得点が低くなるほど、「感受性が強く、繊細で様々なことを真摯に受けとめる」という傾向が高まりますが、「落ち込みやすい」傾向も高まります。つまり、得点が高い人にも低い人にも、それぞれ良い点と注意すべき点があるのです。

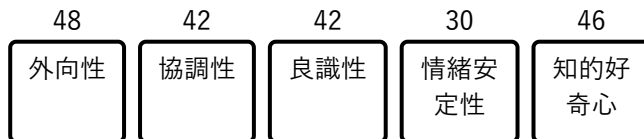
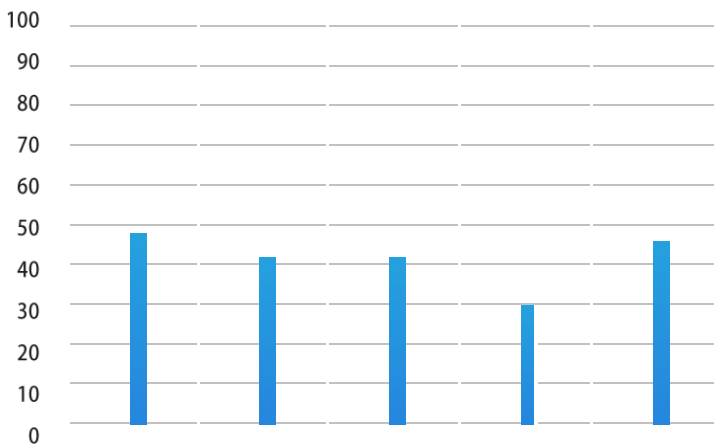
また、自分の言動に対し自信を持っている人（自己有能感の高い人）と自信をまだ持っていない人（自己過小評価傾向のある人）では、そもそもの得点に差が現れることもあります。従って、得点の高い低いについて他者と比較するのではなく、特性項目の波形（高低）を確認し、あなた自身の特徴（あなたの中で高い特性項目をあなたは重視する傾向があります）をつかむようにしてください。

### Big 5 基本的性格特性

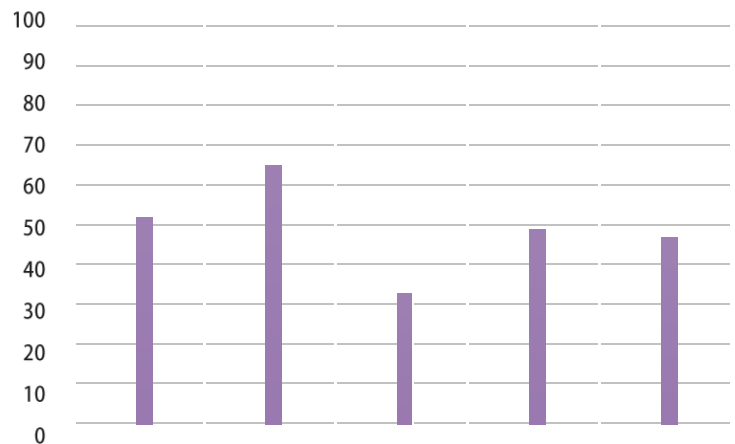
### Business Big 5 ビジネス的性格特性

Big 5「基本的」性格特性とは、ビジネス場面だけでなく、日常生活も含めたあなたの性格を示したものです。

Business Big 5「ビジネス的」性格特性とは、ビジネス場面に絞った上で、活かされる応募者の性格を示したものです。



外界への関心が強く、関わっていく姿勢  
他者との関係を構築する姿勢  
良心や道徳心を持って誠実に他者や事柄と向き合う姿勢  
時々感情に左右されず、不快なことも冷静に受け止める姿勢  
知識の獲得に対する開放的な姿勢



従来の考え方にとらわれず、新しいものを産み出そうとする姿勢  
慣れ親しんだ環境以外で順応する姿勢  
ストレスの発生前後の未然防止や事後処理を図る姿勢  
他者でなく自分にとってのやりがい追求する姿勢  
社会的に認められた状態の獲得を目指す姿勢

### Big 5「基本的」性格特性

「外向性」が高く、いろいろなことに興味と関心を持ち、自分から積極的に関わっていくような姿勢です。また「知的好奇心」も高いため、知識や知らないことを素直に吸収することができるでしょう。小さなことにこだわらない深く、広い視野はあなたの強みになりそうです。ただ、「情緒安定性」が少し低いようです。不快なことを冷静に受け止められないことがときにはありそうです。喜怒哀楽が表れやすく、対応や判断がその時々感情に流されてしまうことがあるかもしれません。

### Business Big 5「ビジネス的」性格特性

「異文化適応」が大変高く、異なる風土や文化に対しても順応することができます。また、「変革・創造」も高いため、従来の考え方にとらわれ過ぎることなく、新しいものを産み出しているでしょう。あらゆる可能性を吟味し、形にしていこうとする姿勢はあなたの強みになりそうです。ただ、「ストレス適応」が少し低いようです。外部からの刺激を適正に受け止められないことがときにはありそうです。人間関係や仕事の負荷などに対し、過度にプレッシャーや嫌悪を感じてしまうことがあるかもしれません。

いろいろなことに興味を持ち、自分で調べていこうとする姿勢がとても強いようです。あたり前や常識を疑い、他の人が気付かないようなことも敏感に感じ取っていけるでしょう。また、状況に合わせて考え過ぎることなく、フットワーク軽く動いていこうとする姿勢も強いようです。臆することなく一歩を踏み出すことで、チャンスを掴んでいけるでしょう。ただ、周囲を巻き込んで一緒にやっついこうとする姿勢は強くないようです。自ら関わることで周囲にたくさんの人を集めたり、協力していくことは得意ではないかもしれません。

見ず知らずの環境に臆することなく飛び込んでいこうとする気持ちがとても強いようです。必要以上に考え過ぎず、どんなことでもなるようになるという考え方で取り組んでいけるでしょう。また、外国人や知らない人と交流することに抵抗を感じることはほとんどないようです。むしろ異なる価値観や考え方に積極的に触れ合い、刺激を受けて自分の中にそれを吸収していけるでしょう。ただ、人から批判されたり、きつい言い方をされると気になることがあるようです。必要以上に重く受けとめてしまったり、自分を信じて行動することは得意ではないかもしれません。

## 2. あなたが仕事で「発揮しやすい特性」

1 積極性・主体性	73	
2 変革・挑戦性	72	
3 向上心・成長意欲	70	
4 思考力・理解力	69	
5 大局的な視点	68	

「積極性・主体性」に特に優れ、自発的に動くことがとても得意といえます。人からの指示を待つのではなく、当事者としての意識を強く持ち、主体的に考え行動することができそうです。

また、「変革性・挑戦性」も高く、新しいことに挑戦する姿勢を強く持っているといえます。従来の考え方にとらわれたり失敗を必要以上に恐れず、どんなことでも果敢に挑戦することができそうです。

さらに、「向上心・成長意欲」も強いようです。現状に満足するのではなく、現状を理解し、自分を高めていくために必要なことを考え、日々努力していくことができそうです。

## 3. あなたが得意な「組織行動」

1 牽引行動	87	リーダーシップを発揮し、周囲を牽引する	
2 完投行動	66	困難を乗り越え、最後までやり遂げる	
3 現物行動	56	確実性を追求し、現実的な落としどころを見据える	
4 協力的行動	50	周囲に気を配り、みんなと協力する	
5 計画行動	50	計画を重視し、目的達成に向けて計画通り進める	

「牽引行動」や「完投行動」が大変高いといえます。自らが率先する主体的な動きで周囲に対し頼もしさを感じさせそうです。そして困難なことであってもあきらめることなく最後までやり遂げようという姿勢は周りの皆のお手本となりそうです。

## 4. あなたの「仕事への動機」

1 権力動機	75	責任と権限を持って自分で方向を決めたい。他人に影響を与えたい。	
2 達成動機	69	達成・成功に向けて努力したい。自分の力で目標にチャレンジしたい。	
3 親和動機	44	コミュニケーションを大切にし、お互いに理解し合える環境で気持ち良く働きたい。	
4 安全動機	41	失敗しそうなリスクは極力回避して、安心・安全に仕事ができる環境を求めたい。	

「権力動機」が大変高くなっています。また「達成動機」は高く、「安全動機」はそれほど低くはないため、リスクとチャンスのバランスを保ちながら、目標の達成や成功に向けて努力していくことができそうです。いろいろな可能性を見極めながら進めていこうとするタイプといえます。

## 5. あなたの「ビジネスセンス」

1 社会の動きを見抜くセンス	87	
2 異文化を理解し交わるセンス	80	
3 なりゆきを感じとって先を見抜くセンス	77	
4 仕事のツボを押さえるセンス	65	
5 人の気持ちや動きを見抜くセンス	64	
6 危険やチャンスを察知するセンス	62	

「社会の動きを見抜くセンス」が特にあるといえます。社会の動きや流行への関心が高く、トレンドをつかみとることがとても上手です。いち早く有効な情報をキャッチすることができるでしょう。

また、「異文化を理解し交わるセンス」もあるといえます。特別に意識しなくても自分とは違う文化や慣習を取り入れることがとても上手く、相手と馴染み自然なコミュニケーションもとれそうです。

## 6. あなたにマッチする「組織風土」

会社には、様々な組織分野（営業部門や管理部門など）があり、それぞれに「これは良い、それはダメ」という価値観が存在します。また、それは同じ営業部門であっても、会社によって異なります。営業職だから、何処の会社でも似たようなものだという決めつけは禁物です。ここでは、あなたが組織の一員として働く上で、あなたが働きやすいと感じる組織、あなたが違和感を感じにくい組織とは、どのような組織風土の会社なのかを分析しています。あなたが違和感を感じやすい組織の場合、それが溜まってストレスとなるなど、あなた自身の組織行動との間に大きな関連性があります。あなたにマッチする組織風土の会社であれば、あなたは違和感を感じにくく、活躍人財になれる可能性が高いと言えます。

### A 構造と制約の厳格性

#### 【寛容】

上司を気にせず異なる意見を発言しやすい雰囲気があり、多少の規則違反も許される組織

#### 【厳格】

規則は厳格に運用されており、指示・命令違反やルール違反を許さない組織

### B 自己責任性

#### 【忠実・制度的】

自律的な行動よりも、指示に忠実に行動することが求められ、個人プレーを歓迎しない組織

#### 【自律・自責的】

仕事の目標や優先順位などを自分の責任で決定できなかったり、責任を回避する人を認めない組織

### C 開放・活発性

#### 【熟慮・慎重性】

ワイワイ型の雰囲気よりもむしろ、慎重に思慮深く行動することが求められる組織

#### 【開放・活発性】

発言や行動を制する雰囲気はなく、社員個々が思ったことを率直に言い合えるワイワイ型な組織

### D 長期・大局・本質志向

#### 【短期・部分・現象志向】

直面する問題解決が優先され、状況の変化に応じた適切な手段をとることが求められる組織

#### 【長期・大局・本質志向】

短期的な利益を犠牲にしても、長期的な成長・利益を追求する組織

### E 挑戦・革新性

#### 【堅実・保守性】

新しい挑戦や創造よりも、旧来のやり方で手堅く、確実に業務を遂行していくことが求められる組織

#### 【挑戦・革新性】

成し遂げることが難しい変革や革新であっても、あえて立ち向かっていくことが求められる組織

### F 慎重・綿密・完全性

#### 【大胆・迅速性】

完璧さよりも、やると決めたことはタイミングを逃さず、素早い実行をすることが求められる組織

#### 【慎重・綿密性】

細かいところまで慎重に注意を払い、ミスのない行動や成果における完璧さが求められる組織

### G 成果主義・競争性

#### 【プロセス主義・協調性】

結果だけを重視するのではなく、そこに至るまでの過程も重視して評価する組織

#### 【成果主義・競争性】

業績や成果の数値目標が明確で、達成・未達成による評価がきちんとして行われている組織

### H 支持・相互援助性

## 【個人主義志向】

個人の主体性が尊重され、自分の意思による行動で成果を上げていくことが求められる組織

## 【チームワーク連帯志向】

組織内で相互に協力・団結しチーム一丸となって物事に取り組む。組織一体感とグループ忠誠心が求められる組織

成し遂げることが難しいことであっても、チャレンジが推奨される組織への適性が高くなっています。手堅く、堅実に実行することよりも、困難なことに挑戦し続ける姿勢を持っているといえます。

また、長期的かつ大局的な視点で成長や利益をみていく組織への適性も高くなっています。短期的な利益を求めることよりも、本質的な成長や利益を追求していくスタイルが向いているといえます。

さらに、自律的な姿勢が求められる組織への適性も高くなっています。やることが決まっていたり、指示に従い忠実に行動することよりも、自分自身の責任で目標を設定したり判断や行動ができることを望んでいるといえます。